

令和7年度 第3回学校運営協議会会議録（要点記録）

1. 開催日時 令和7年10月8日（水）14時30分～16時30分まで
2. 開催場所 和地小学校 相談室
3. 出席委員 宇津山 茂、松木 和見、田中 恵子、牧田 真喜夫、岡井 保、
牧田 正稔、浦岡 紀子、鈴木 裕美、加茂 孝啓、高塚 歩美
4. 欠席委員 なし
5. オブザーバー 安澤 伊織（和地協働センター 所長）
6. 学校支援コーディネーター 松尾 隆廣、山本 真希
7. 学校職員 青島 秀典（校長）、櫻井 利幸（教頭）、野中 信彰（主幹教諭）、
石野 恵実（CSディレクター）
8. 教育委員会 加藤 大輔（学校地域連携課）
9. 傍聴者 なし
10. 会議録作成者 石野 恵実（CSディレクター）
11. 議長選出
司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、委員から田中委員を
推举する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。
12. 協議事項
 - (1) 1学期学校評価アンケートの結果について
 - 資料をもとに具体的な課題や改善策について話し合う
 - (2) 各学年で困っていることサポートしてほしいことについて
 - 各学年の課題を解決する手立てについて話し合う
13. 会議記録
 - (1) 1学期学校評価アンケートの結果について（教頭）
資料参照。
 - ・アンケート項目14のあなたの周りには、あなたの気持ちによりそって話を聞いてくれる
人はいますか、の質問に対していないと答えた数名の生徒には担任の先生が話を聞いてく
れたということだが、その子の保護者は知っているのか。（田中委員）
→担任まで保護者は知らない。（主幹教諭）
 - ・アンケートで学校が嫌いな理由をタブレットに書いた生徒には声掛けをしている。（教頭）
 - ・アンケートでCとDを選んだ生徒は理由を書くことになっているがその子にはどのよう
な対応をしているのか。（牧田正稔委員）
→理由を書いた子は個別に対応している。（主幹教諭）
 - ・家庭で継続して学校の話を聞く場を作るのが大事だと思う。（牧田真喜夫委員）

（2）各学年で困っていることサポートしてほしいことについて（教頭）

○各学年の課題を解決する手立てについて話し合う。

（各学年主任から）

- ・いつも和地っ子応援団の皆さんから細かい提案をしていただいている本当に助かっている。
- ・校外に出るときに付き添ってサポートしていただけてありがたい。
- ・理科の授業でキットを組み立てることが多いのでその際にお手伝いがほしい。
- ・教科の面でミシンを使うのでサポートがほしい。
- ・昨年度、応援団の岡井さんから花川の歴史を教わった。
- ・家庭科でミシンや手縫いをする際に一人一人サポートが必要なので助かっている。
- ・30分間回泳で見守りをしていただいて助かった。

応援団の人材を増やす方法について（教頭）

- ・入学説明会で応援団の活動内容を報告することと、一緒に活動してくださる方を募集していることを伝えたい。（松木委員）
 - ・1年生の保護者は不安が多いと思うので入学説明会で応援団募集のお話しをするのはすごく良いと思う。サポートしながら自分の子供の様子が見られるのではないか。（鈴木委員）→自分の子供の学年には入れない。（松木委員）
 - ・読み聞かせボランティアの募集を入学説明会でしてほしいという意見がある。（山本委員）
 - ・学区探検の付き添いはボランティア2人では足りない。子供たちの安全確保のためボランティアの人数がもっと欲しい。横断中の旗が学校にあれば借りたい。（牧田正穏委員）

6 報告

- ・和地レンジャーのパネルをつけるために体育館通路のボードを綺麗にしたい。
→承認が得られたので工事を進める。（教頭）
- ・年2回の草刈りが2回とも雨天中止になった。来年度から予備日を設けてほしい。学校という広大な土地の草刈りを応援団の数名で作業するのはむずかしい。
- ・小学校と自治会から要望した環状線の路側帯のグリーンベルトが完了した。

7 連絡

- ・次回 2月18日（水）13：30～15：30